

「防災研修」児童生徒支援部

本校訪問教育部では、6月に防災研修（教職員対象）を行いました。

今回の研修では、まず係から大規模災害（地震）発生時に勤務する病院で起こりうる事象を想定することの大切さ、ハザードマップを用いての病院の立地状況についての説明、病院内の備蓄品についての話がありました。その後、各グループに分かれて予想される対応内容の検討、確認をし、再び集合して内容等について発表しました。



「本校での勤務時と病院内では教職員の動きが違ってくるのがはっきりと分かった」「どんなことが想定されるかみんな考え共有できたことは、安心感につながると思いました」という感想が教員からありました。

学校外を想定した研修を初めて試みました。今回の学びを本校訪問教育部で共有し児童生徒はもちろん、教職員も安心安全な学校生活を送ることができるよう、引き続き防災について学んでいこうと考えています。